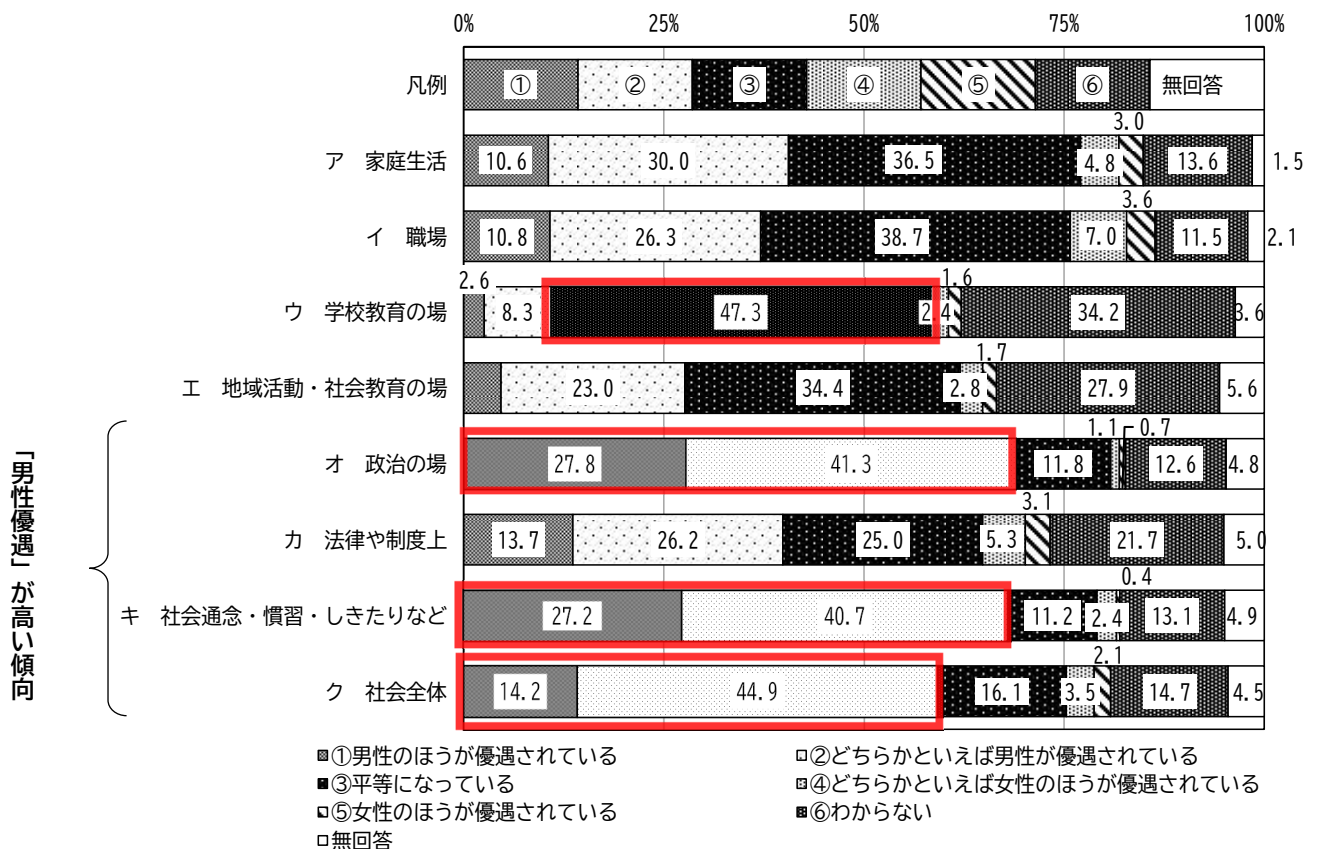


(2) 調査の結果概要 <一部抜粋>

1)男女平等に関する意識について

問1 あなたは、次にあげるア～クの分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。
あなたの考えに近い選択肢（番号）を選んでください。（○はそれぞれ1つ）

選択肢	男性の方が優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が優遇されている	わからない
項目						
ア 家庭生活	1	2	3	4	5	6
イ 職場	1	2	3	4	5	6
ウ 学校教育の場	1	2	3	4	5	6
エ 地域活動・社会活動の場	1	2	3	4	5	6
オ 政治の場	1	2	3	4	5	6
カ 法律や制度上での扱い	1	2	3	4	5	6
キ 社会通念・慣習・しきたりなど	1	2	3	4	5	6
ク 社会全体でみた場合	1	2	3	4	5	6

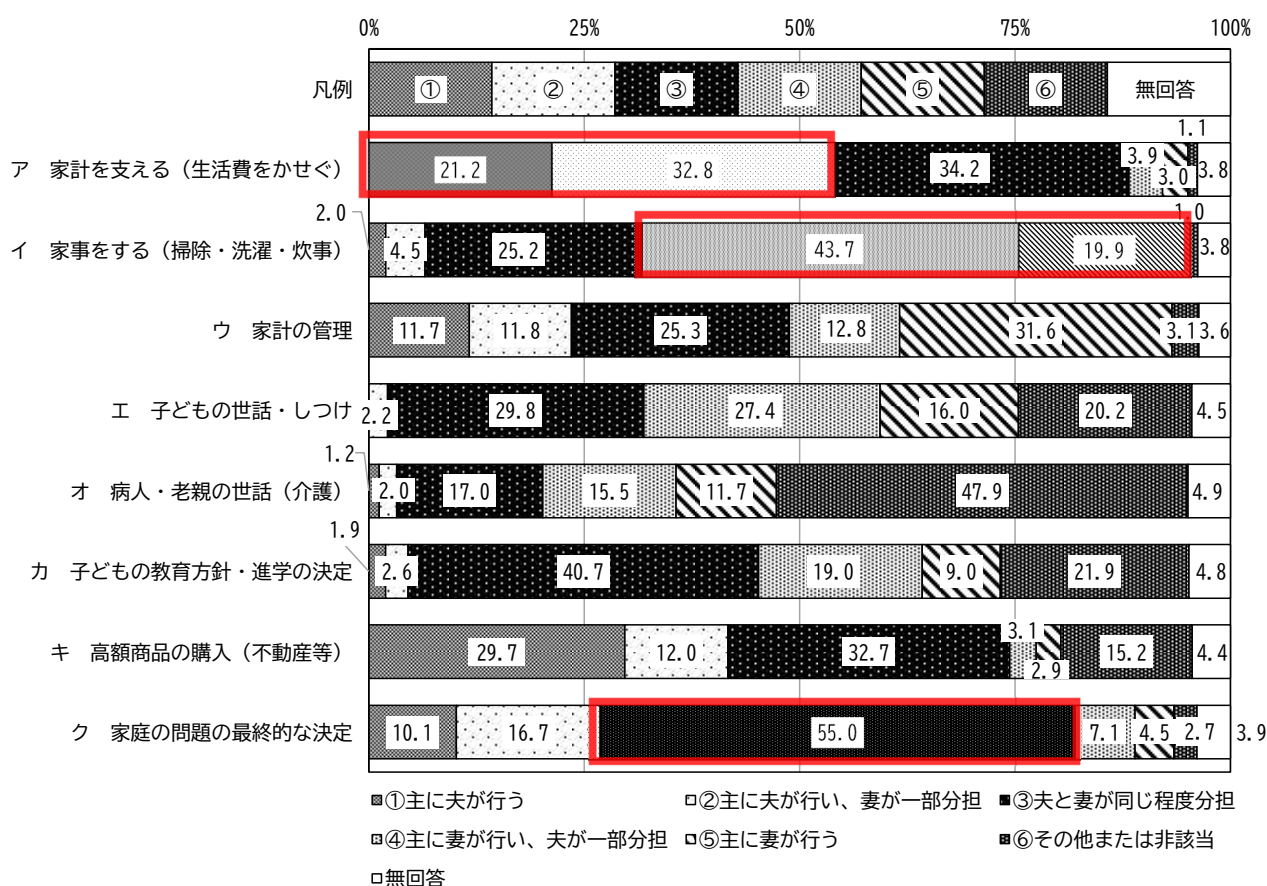


各分野における男女の地位をみると、「ウ 学校教育の場」に関しては「平等になっている」が47.3%と約5割を占めている。一方で、「オ 政治の場」「キ 社会通念・慣習・しきたりなど」「ク 社会全体でみた場合」においては、『男性優遇』（男性の方が優遇されている）+「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が約60～70%と高い傾向となっている。

(2) 調査の結果概要 <一部抜粋>

2)家庭生活について

問2 あなたの家庭では、ア～クの家庭内の事柄を主にどなたが行っていますか。
ア～クについて、あてはまる選択肢（番号）を選んでください。（○はそれぞれ1つ）

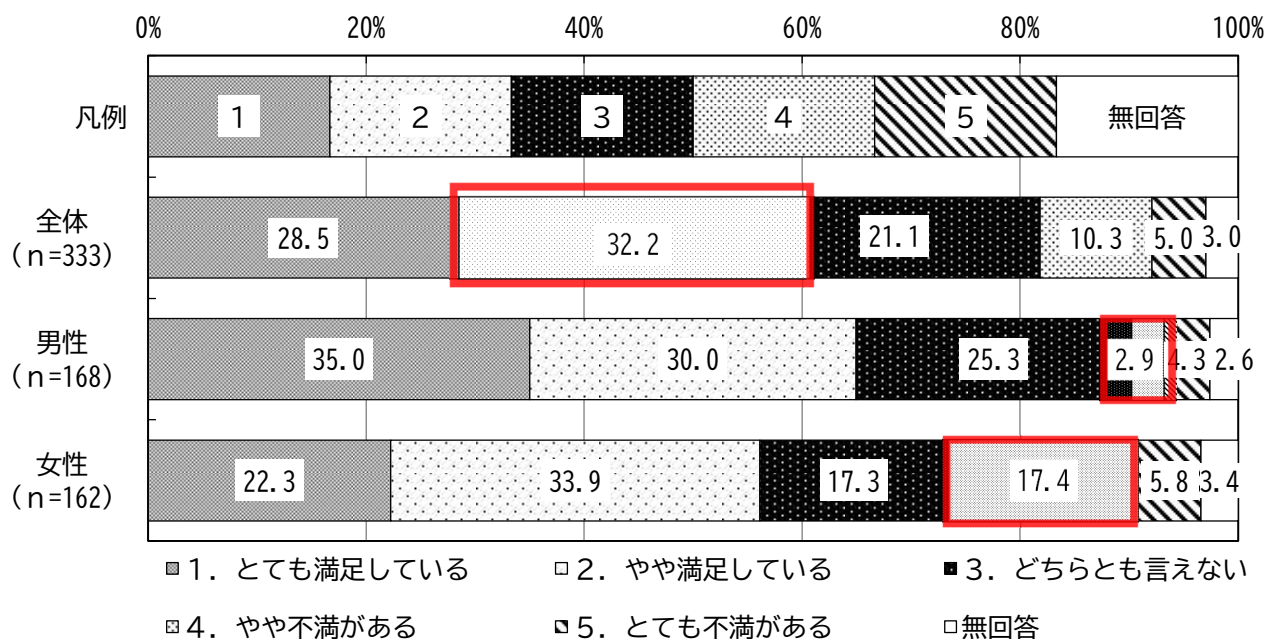


配偶者(またはパートナー)がいる回答者の家庭生活における役割をみると、「ク 家庭の問題の最終的な決定」に関しては、「夫と妻が同じ程度分担」が55.0%と5割以上を占めている。一方で、「イ 家事をする(掃除・洗濯・炊事)」は『妻の役割』(「主に妻が行い、夫が一部分担」+「主に妻が行う」)のほうが+57ポイント高く、「ア 家計を支える」は『夫の役割』(「主に夫が行う」+「主に夫が行い、妻が一部分担」)のほうが+47ポイント高くなっている。

(2) 調査の結果概要 <一部抜粋>

問3 あなたは、現在の家庭内の役割分担（家計・家事・育児等）に、どの程度満足していますか。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. とても満足している | 2. やや満足している |
| 3. どちらとも言えない | 4. やや不満がある |
| 5. とても不満がある | |

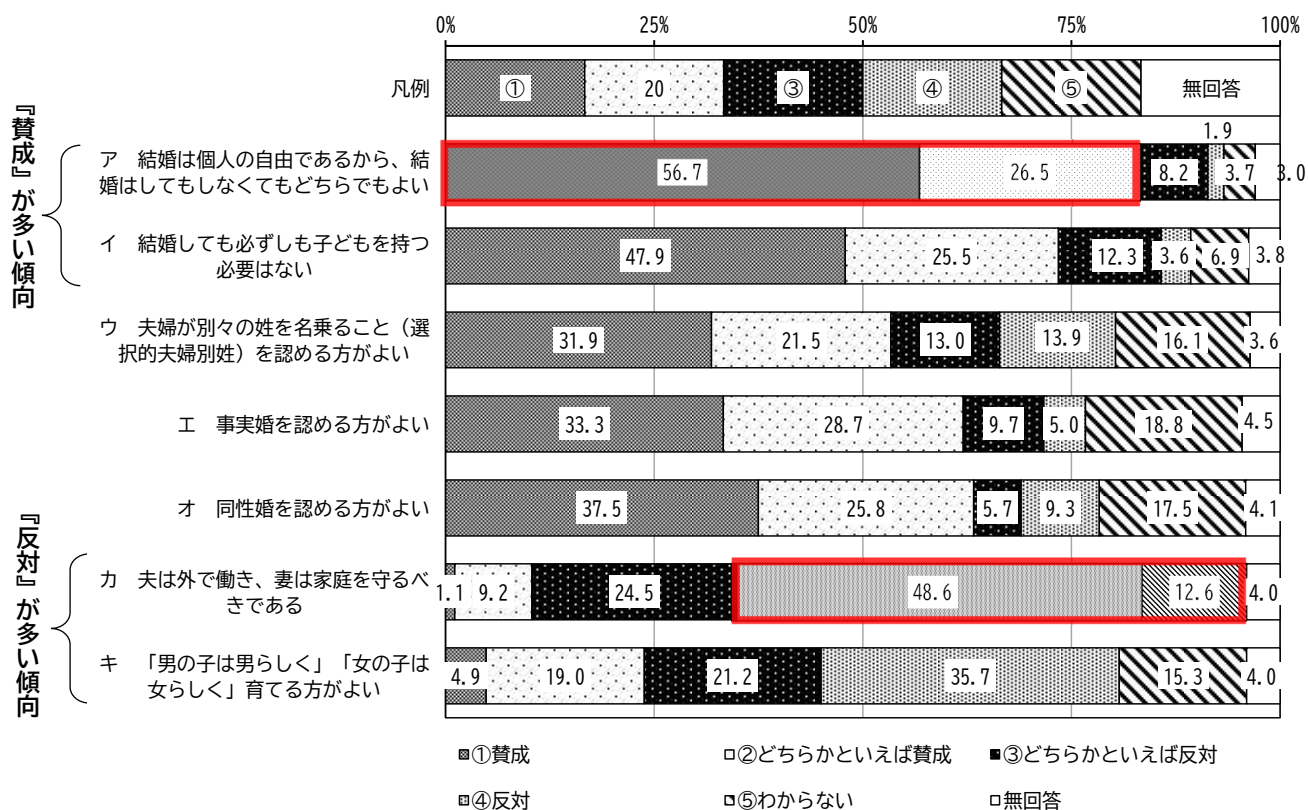


現在の家庭内の役割分担の満足度について、「1. とても満足している+2. やや満足している」が男女ともに50%を超えている。一方で、「4. やや不満がある」と答えた割合は女性が17.4%、男性が2.9%となっている。

(2) 調査の結果概要 <一部抜粋>

問4 結婚や家庭生活に関するア～キについて、あなたの考えに近い選択肢(番号)を選んでください。(○はそれぞれ1つ)

項目 \ 選択肢	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない
ア 結婚は個人の自由であるから、結婚はしてもしなくてもどちらでもよい	1	2	3	4	5
イ 結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない	1	2	3	4	5
ウ 夫婦が別々の姓を名乗ること(選択的夫婦別姓)を認めるほうがよい	1	2	3	4	5
エ 事実婚を認めるほうがよい	1	2	3	4	5
オ 同性婚を認めるほうがよい	1	2	3	4	5
カ 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである	1	2	3	4	5
キ 「男の子は男らしく」「女の子は女らしく」育てるほうがよい	1	2	3	4	5



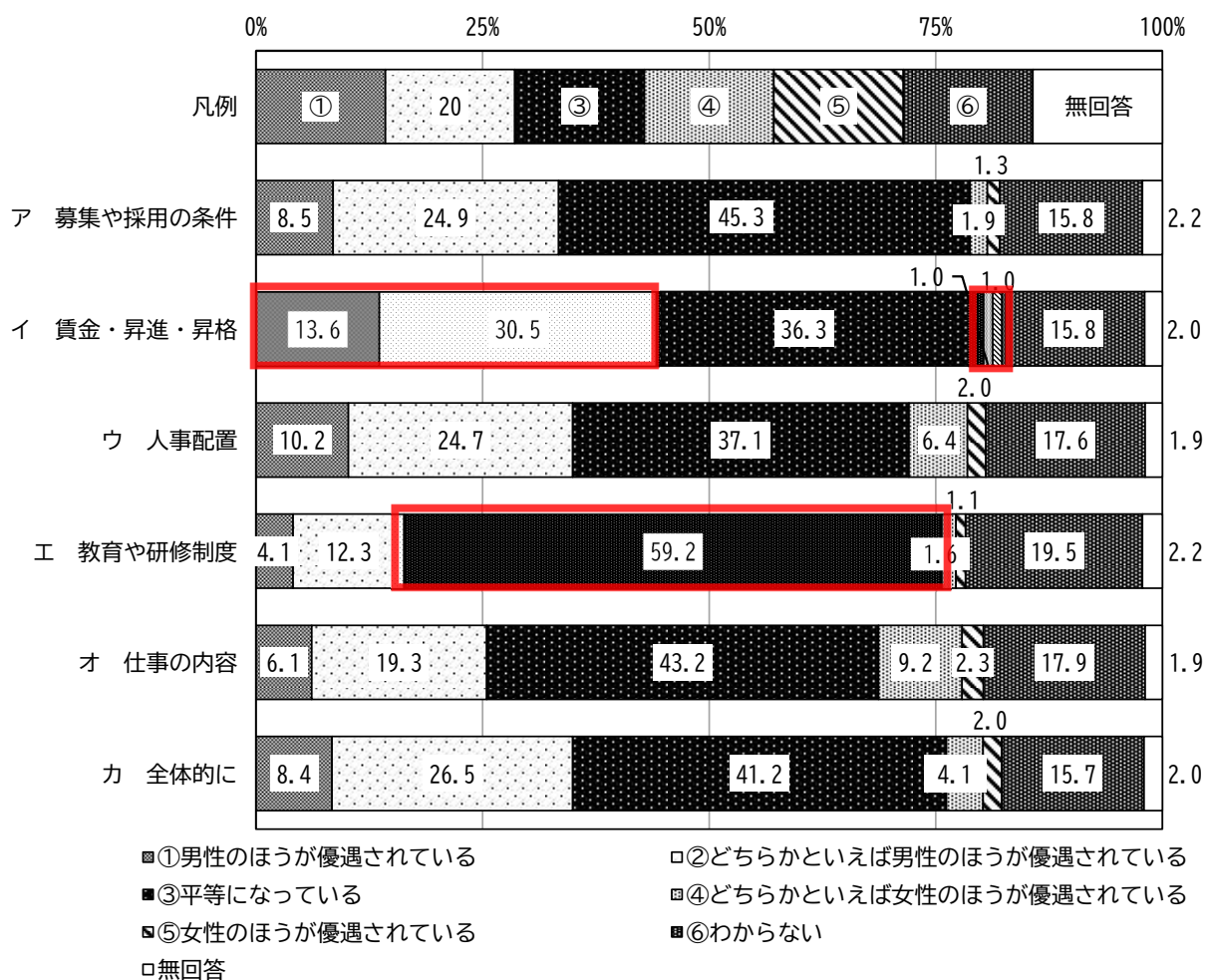
結婚や家庭生活に関する考えについて、『賛成』(「賛成」+「どちらかといえば賛成」)をみると、「ア 結婚は個人の自由であるから、結婚はしてもしなくてもどちらでもよい」が83.2%と最も割合が高い。一方、『反対』(「どちらかといえば反対」+「反対」)をみると、「カ 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」が73.1%と最も割合が高い。

(2) 調査の結果概要 <一部抜粋>

3)仕事について

問6 あなたは、職場において、次にあげるア～カについて性別によって差があると思いますか。
あなたの考えに近い選択肢（番号）を選んでください。（○はそれぞれ1つ）

項目 \ 選択肢	男性の ほうが 優遇 されている	男性の ほうが 優遇 されている （どちらか といえば）	平等に なっている	女性の ほうが 優遇 されている （どちらか といえば）	女性の ほうが 優遇 されている	わからない
ア 募集や採用の条件	1	2	3	4	5	6
イ 賃金・昇進・昇格	1	2	3	4	5	6
ウ 人事配置	1	2	3	4	5	6
エ 教育や研修制度	1	2	3	4	5	6
オ 仕事の内容	1	2	3	4	5	6
カ 全体的に	1	2	3	4	5	6



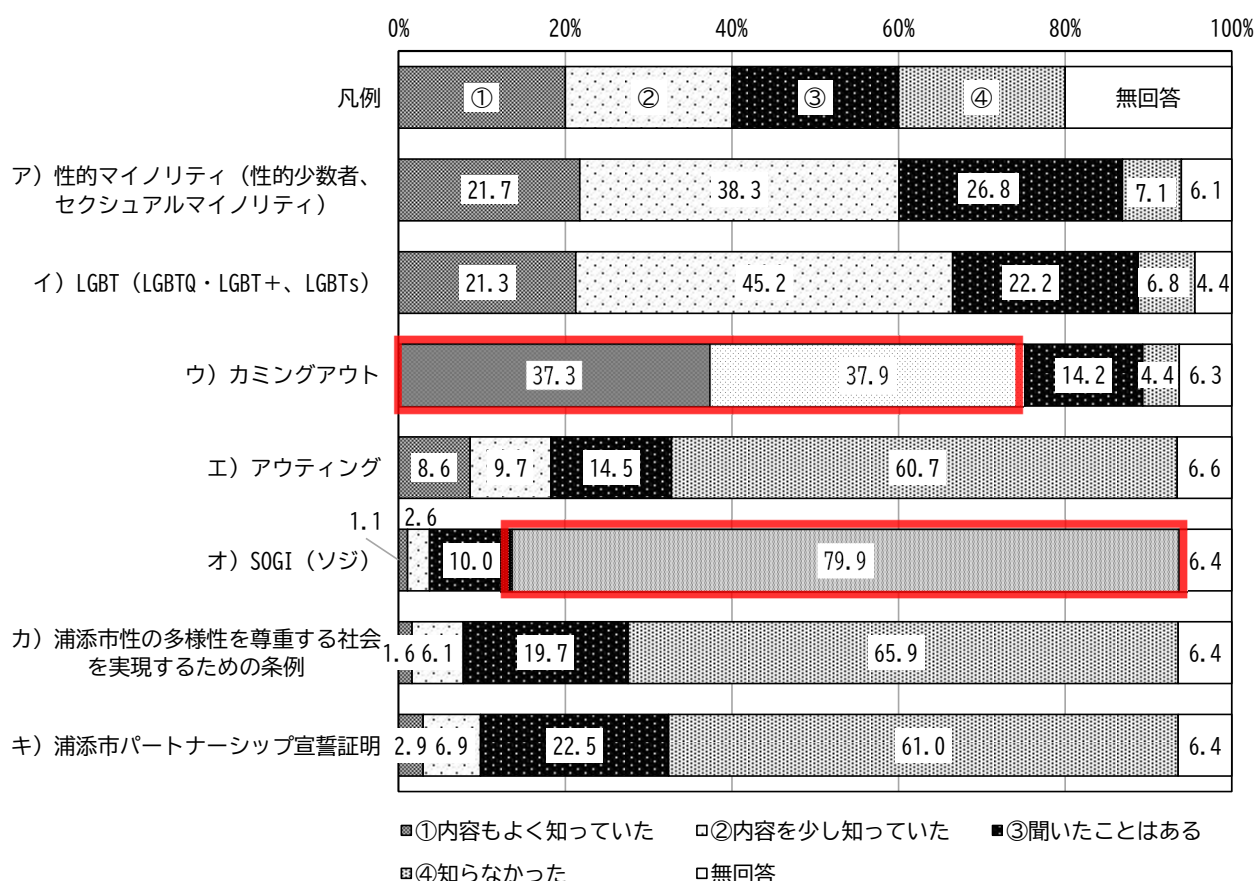
職場における性差に対する考えをみると、すべての項目において「平等になっている」が最も高い割合となっており、特に「エ 教育や研修制度」については59.2%と約6割を占めている。一方で、「イ 賃金・昇進・昇格」については『男性優遇』（男性の方が優遇されている）＋「どちらかといえば男性の方が優遇されている」のほうが、『女性優遇』（女性の方が優遇されている）＋「どちらかといえば女性の方が優遇されている」よりも42ポイント高くなっている。

(2) 調査の結果概要 <一部抜粋>

4)性の多様性について

問 16 あなたは、性の多様性に関する次のア～キの言葉を知っていますか。あてはまる選択肢(番号)を選んでください。(○はそれぞれ1つ)

項目 \ 選択肢	知っていた 内容もよく	知っていた 内容を少し	聞いたことは ある	知らなかった
ア) 性的マイノリティ (性的少数者、セクシュアルマイノリティ)	1	2	3	4
イ) LGBT (LGBTQ・LGBT+、LGBTs)	1	2	3	4
ウ) カミングアウト	1	2	3	4
エ) アウティング	1	2	3	4
オ) SOGI (ソジ)	1	2	3	4
カ) 浦添市性の多様性を尊重する社会を実現するための条例	1	2	3	4
キ) 浦添市パートナーシップ宣誓証明	1	2	3	4

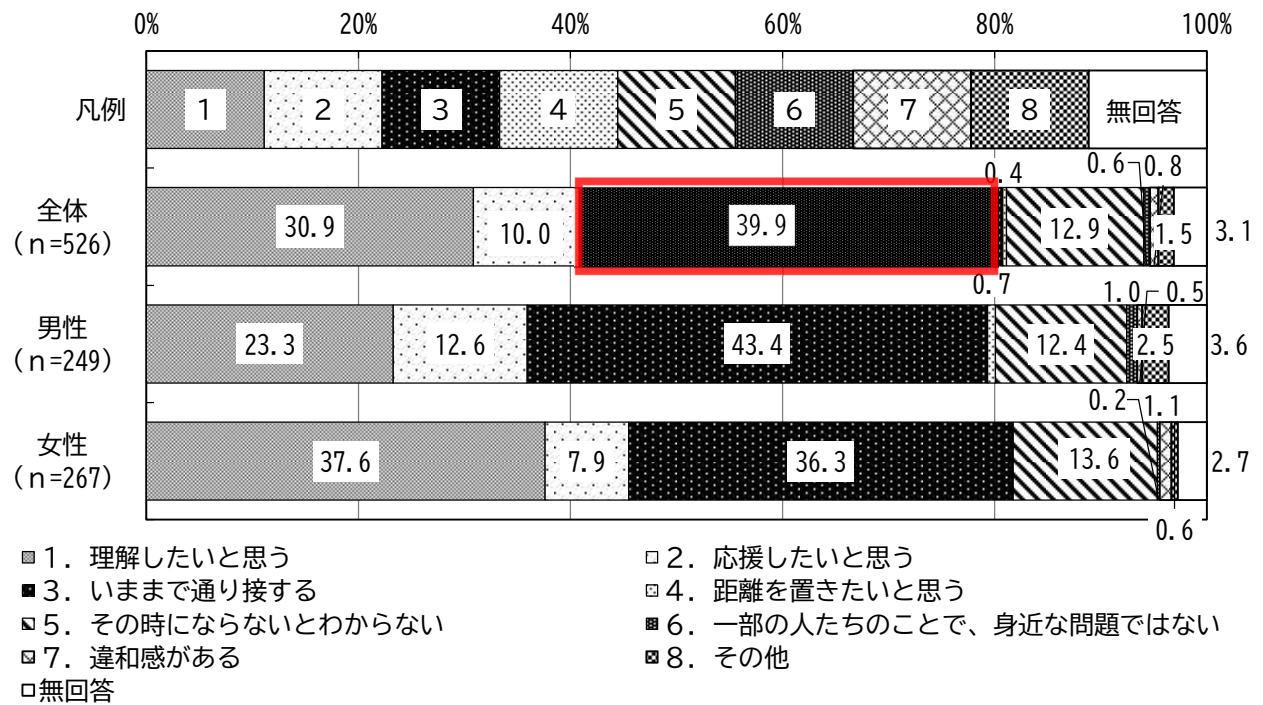


性の多様性に関する語句の認知度について、『知っていた』(「内容もよく知っていた」+「内容を少し知っていた」)語句をみると、「ウ) カミングアウト」が75.2%と最も割合が高い。一方、「知らなかった」語句をみると、「オ) SOGI」が79.9%と最も割合が高い。

(2) 調査の結果概要 <一部抜粋>

問 17 あなたは、家族や友人など身近な方から性的少数者（セクシュアルマイノリティ）であることを打ち明けられたとしたら、どのように思いますか。

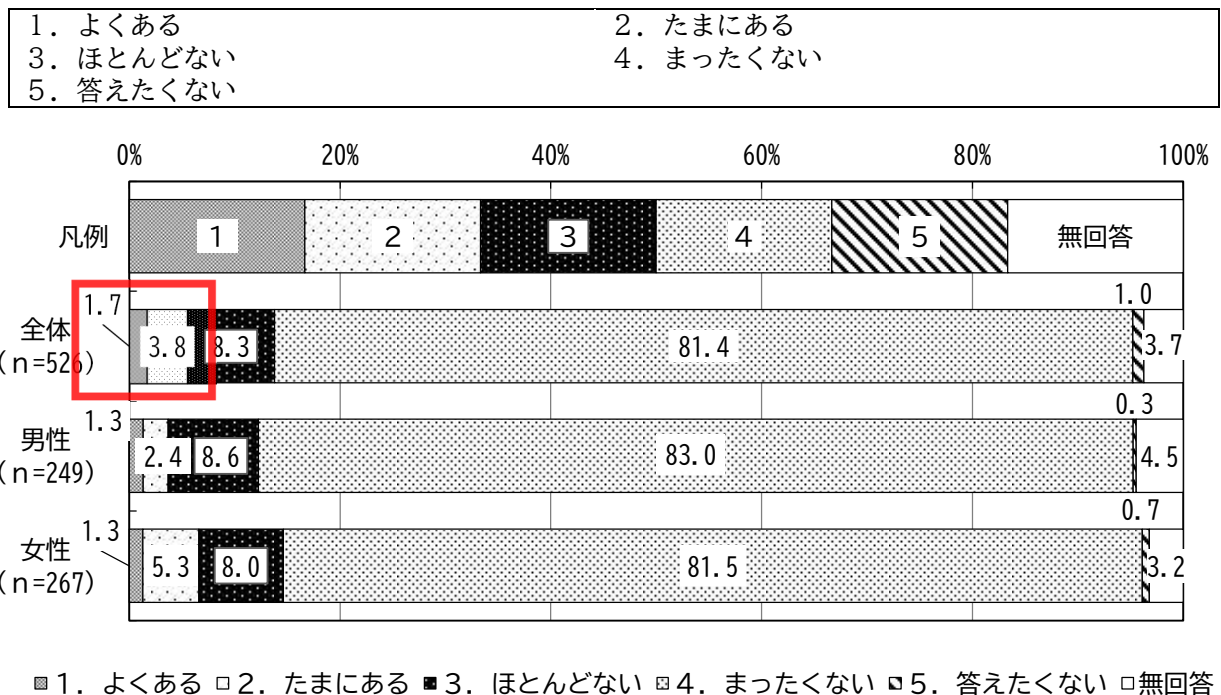
- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 理解したいと思う | 2. 応援したいと思う |
| 3. いままで通り接する | 4. 距離を置きたいと思う |
| 5. その時にならないとわからない | 6. 一部の人のことで、身近な問題ではない |
| 7. 違和感がある | 8. その他（ ） |



身近な方から性的少数者であることを打ち明けられた場合について、「3. いままで通り接する」が39.9%と最も割合が高い。

(2) 調査の結果概要 <一部抜粋>

問 18 あなたは今までに、自分のからだの性と心の性が異なることや、好きになる相手の性別などに悩んだことはありますか。(○は1つ)



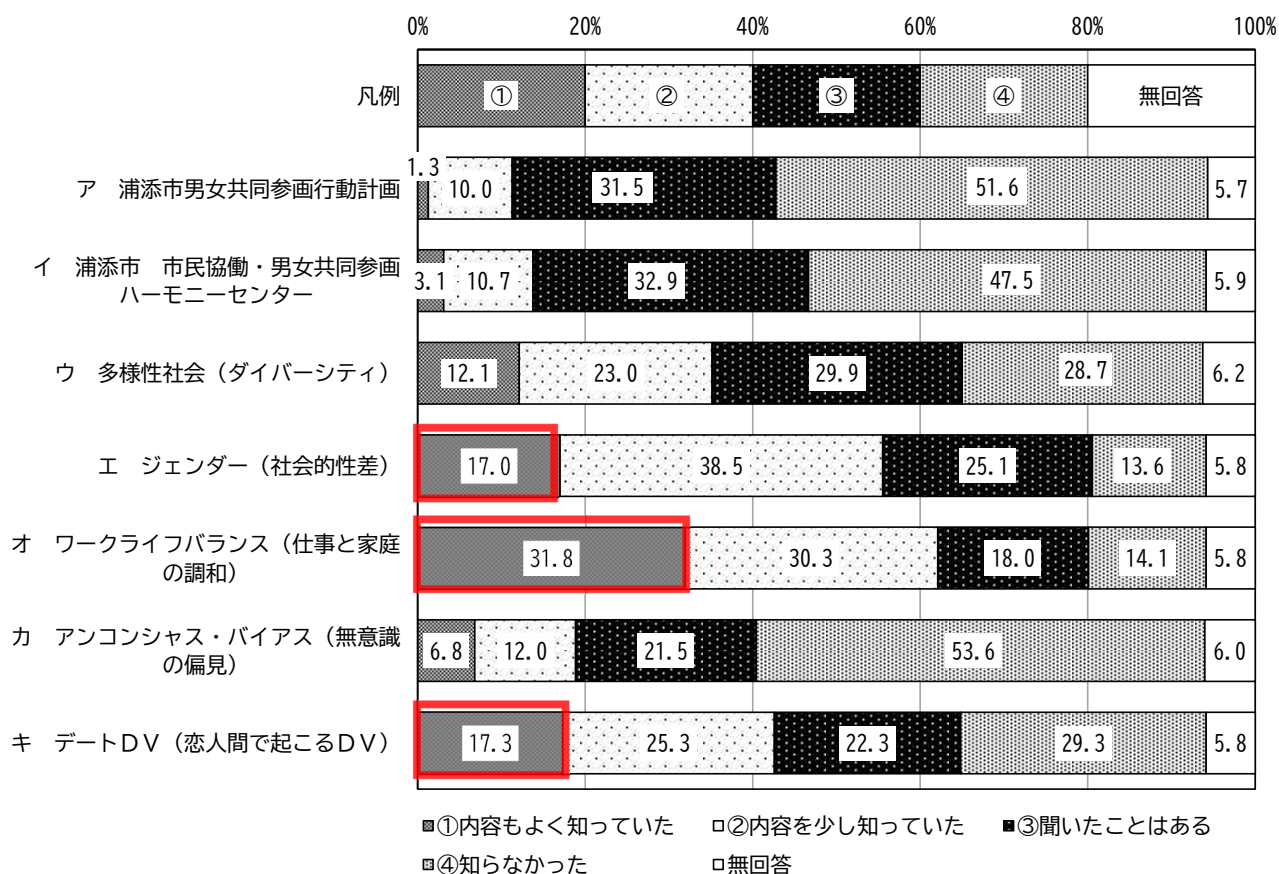
自分の性などに悩んだ経験をみると、「2. ない」が81.4%と最も割合が高くなっている。『ある』（「1. よくある」＋「2. たまにある」）と回答した人は全体の5.5%を占めている。

(2) 調査の結果概要 <一部抜粋>

5)男女共同参画社会について

問 20 次のア～キの言葉について、知っていますか。あてはまる選択肢（番号）を選んでください。（○はそれぞれ1つ）

項目	選択肢			
	1 内容もよく知 っていた	2 内容を少し知 っていた	3 聞いたことは ある	4 知らなかった
ア 浦添市男女共同参画行動計画	1	2	3	4
イ 浦添市 市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター	1	2	3	4
ウ 多様性社会（ダイバーシティ）	1	2	3	4
エ ジェンダー（社会的性差）	1	2	3	4
オ ワークライフバランス（仕事と家庭の調和）	1	2	3	4
カ アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）	1	2	3	4
キ デートDV（恋人間で起こるDV）	1	2	3	4



男女共同参画に関する語句の認知状況について、「内容もよく知っていた」をみると「オ ワークライフバランス」が31.8%と最も割合が高く、次いで「キ デートDV」が17.3%、「エ ジェンダー」が17.0%となっている。一方、「知らなかった」割合が高い項目をみると「カ アンコンシャス・バイアス」が53.6%、「ア 浦添市男女共同参画行動計画」が51.6%、「イ 浦添市市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター」が47.5%となっている